



2010年3月期 決算説明会

2010年5月11日

株式会社 東海理化

2010/3期業績概況(連結)

(単位:億円)

	2010/3期	前年同期比		3Q時点公表値比	
		増減額	増減率(%)	増減額	増減率(%)
売上高	3,310	-64	-1.9	+40	+1.2
営業利益	180	+172	-	+25	+16.3
経常利益	203	+193	-	+28	+16.4
当期純利益	126	+115	-	+6	+5.0

- 売上高は、2期連続の減収
- 利益は、2期ぶりの増益

2011/3期業績予想(連結)

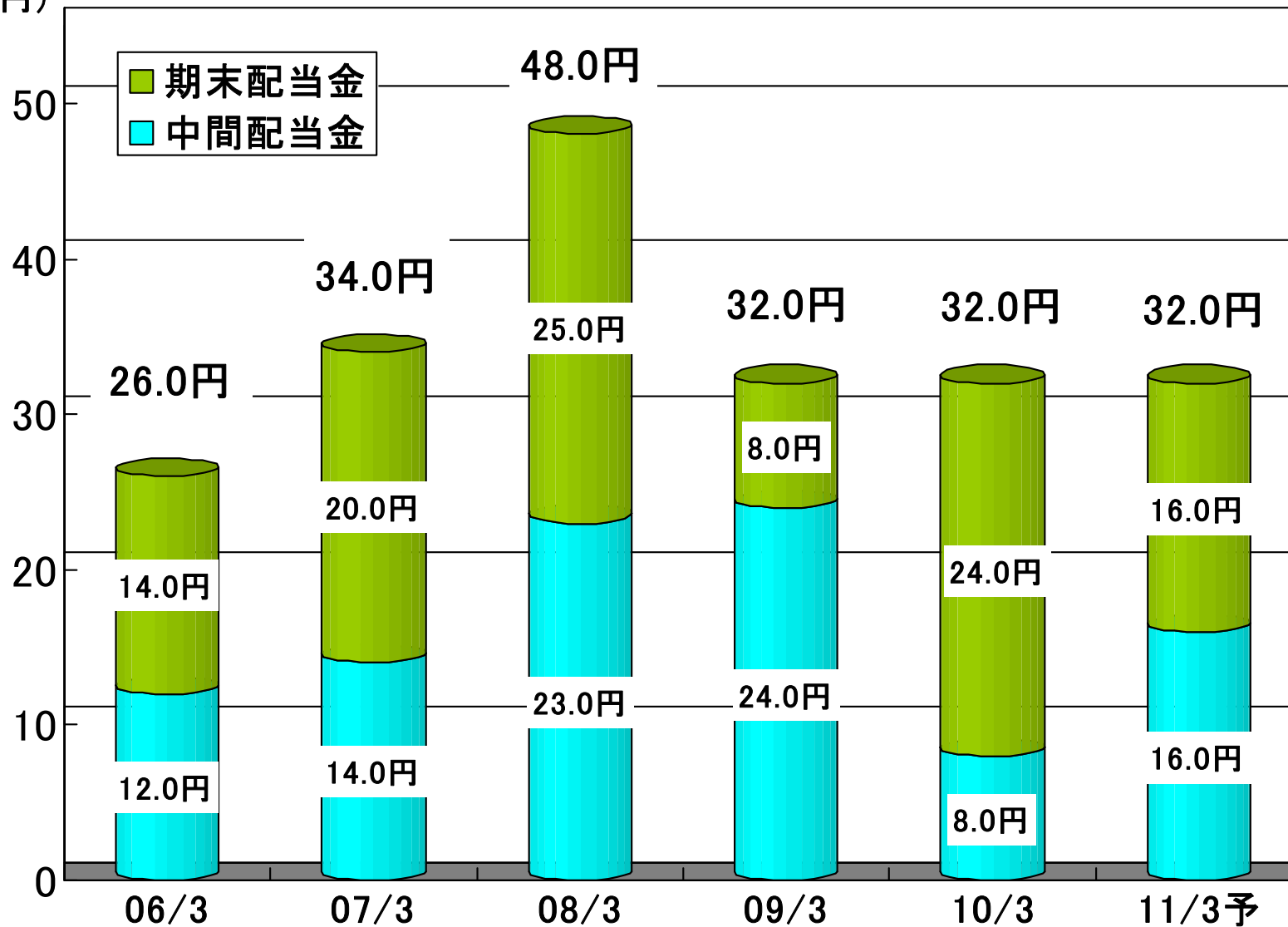
(単位:億円)

	11/3期予想	10/3期実績	増減額	増減率(%)
売上高	3,330	3,310	+20	+0.6
営業利益	175	180	-5	-3.0
経常利益	180	203	-23	-11.6
当期純利益	105	126	-21	-16.7

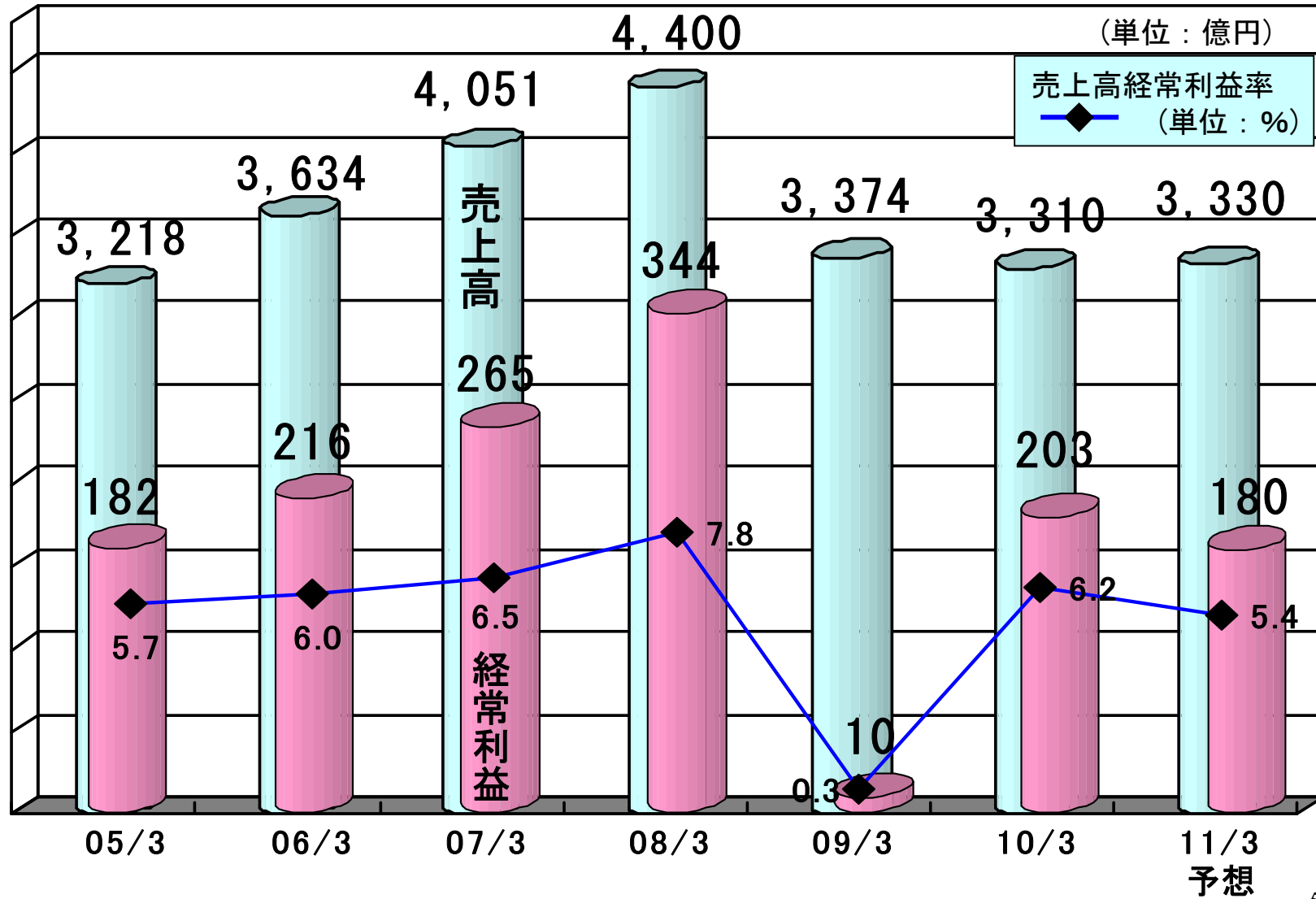
- 生産台数は国内が減少、海外は増加と予想
- 増収、減益予想

1株当たり配当金の推移

(単位:円)



連結業績の推移



成果と課題

< 現状成果 >

1. ものづくりで培った愚直な改善活動の浸透
2. 遊休地の売却と工場の整理統合
3. 不採算事業の整理

< 今後の課題 >

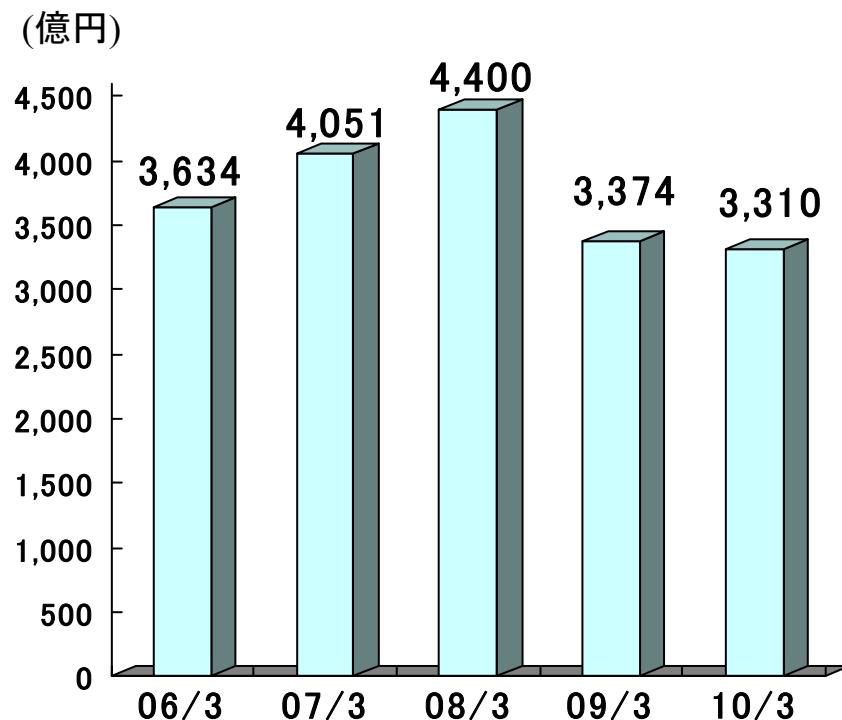
- ・客先の期待に応える品質の確保
- ・積極的な新興国向け成長戦略
- ・HV等新分野・新技術の事業化
- ・管理間接部門の強化

決算補足説明

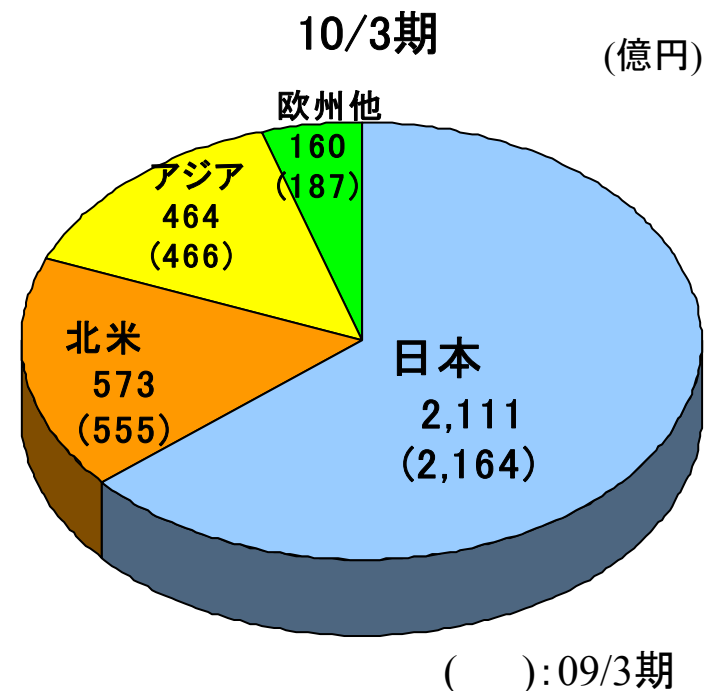


2010/3期 連結売上高

[連結売上高の推移]



[地域別売上高]



・売上高は、2期連続の減収

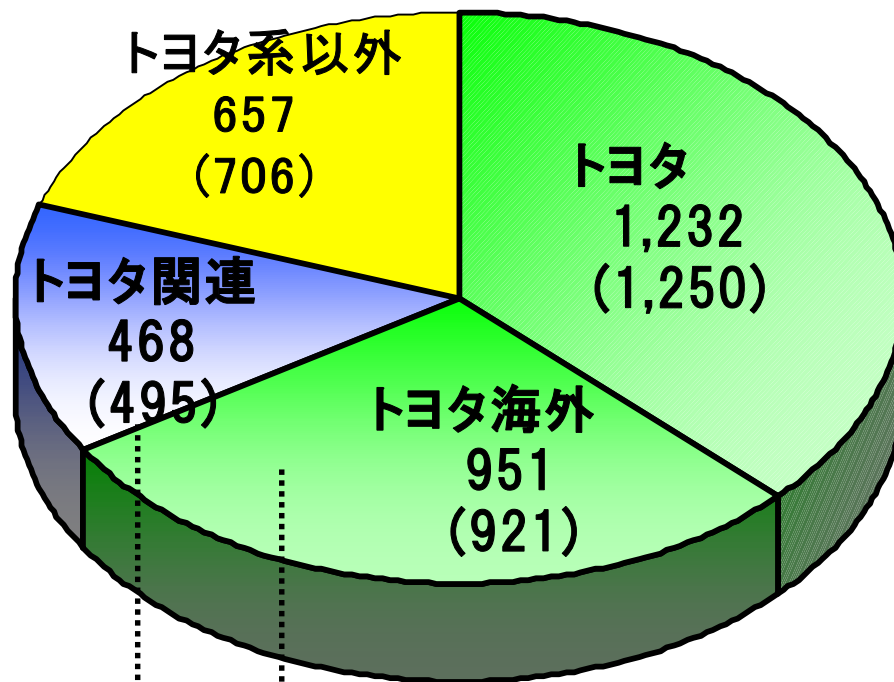
・生産台数(日系カーメーカー)

国内:09/3期 999万台 → 10/3期 887万台 (- 112万台)

海外:09/3期 1,050万台 → 10/3期 1,152万台 (+ 102万台)

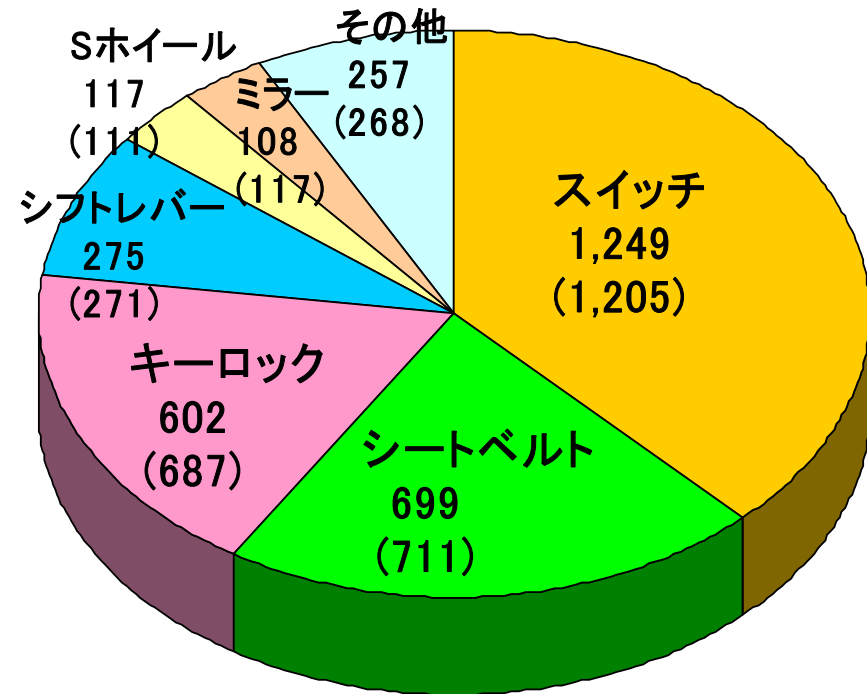
2010/3期 客先別・製品別連結売上高

[客先構成] (億円)



():09/3期

[製品別売上高] (億円)

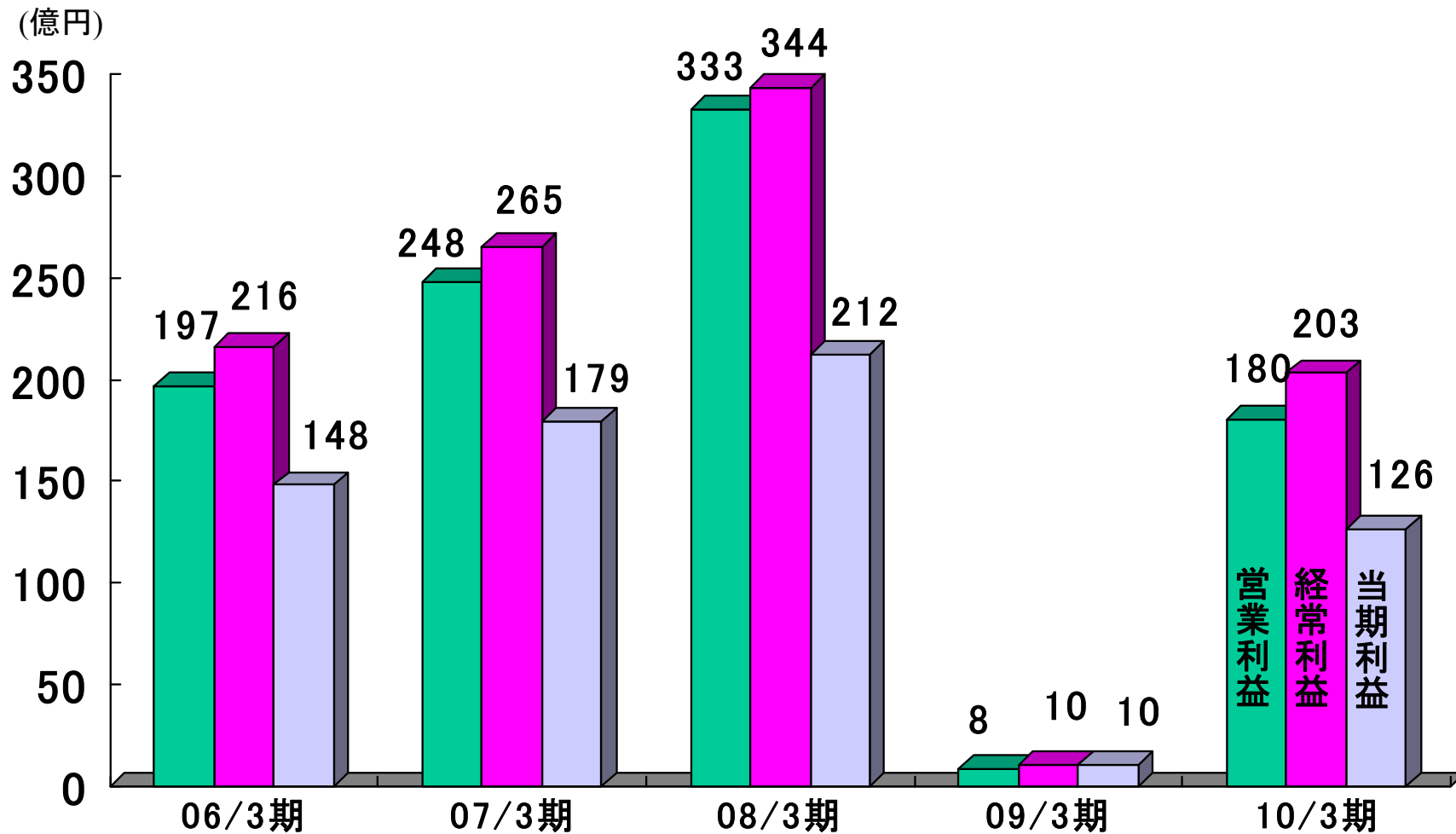


():09/3期

トヨタのみ 64.4%→66.0% +1.6ポイント

トヨタ+トヨタ関連(トヨタG合計) 79.1%→80.1% +1.0ポイント

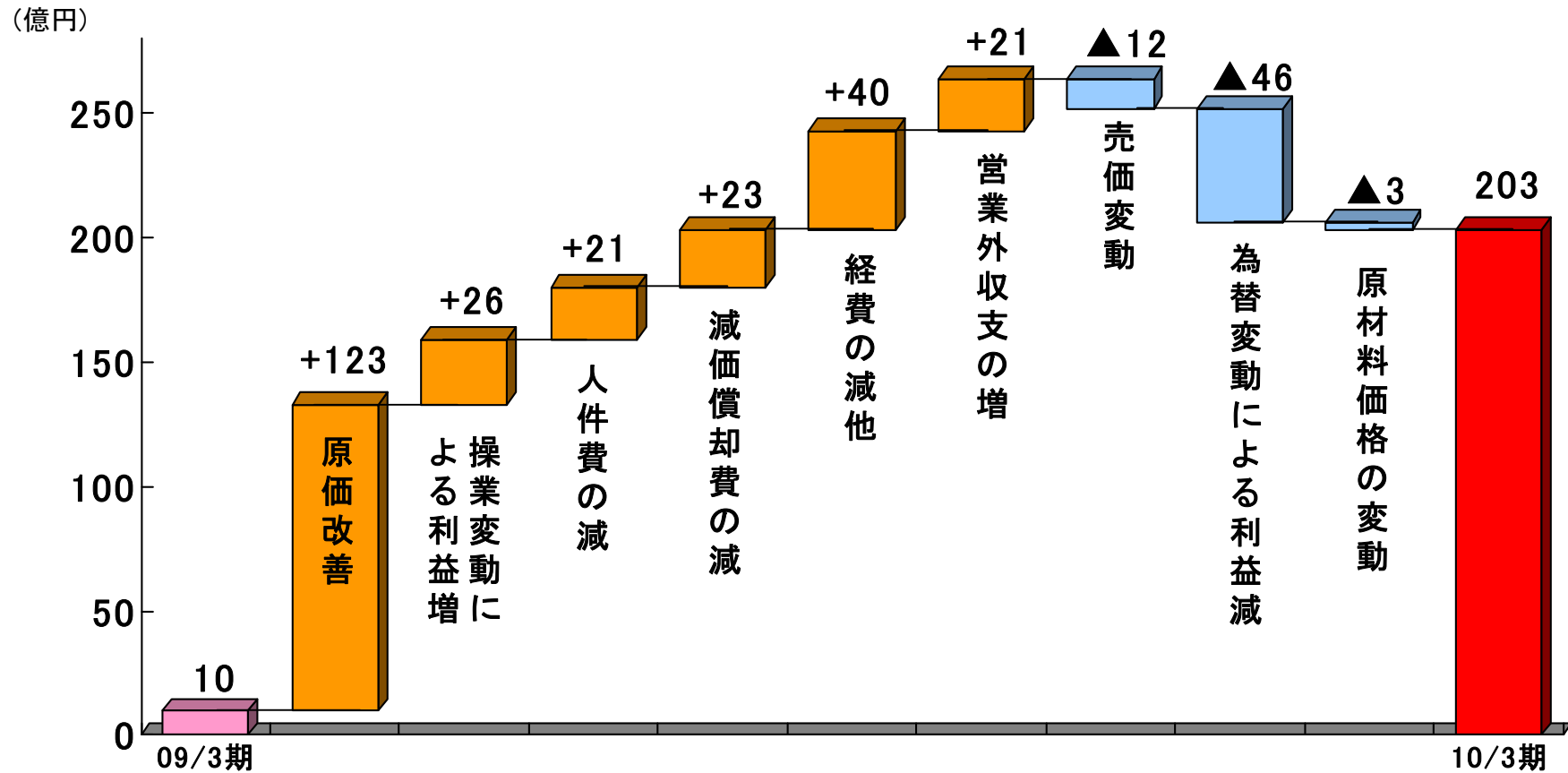
2010/3期 連結利益



・営業・経常・当期純利益いずれも、2期ぶりの増益

2010/3期 連結経常利益増減要因(前期比較)

2010年3月期(対2009年3月期): 193億円増益

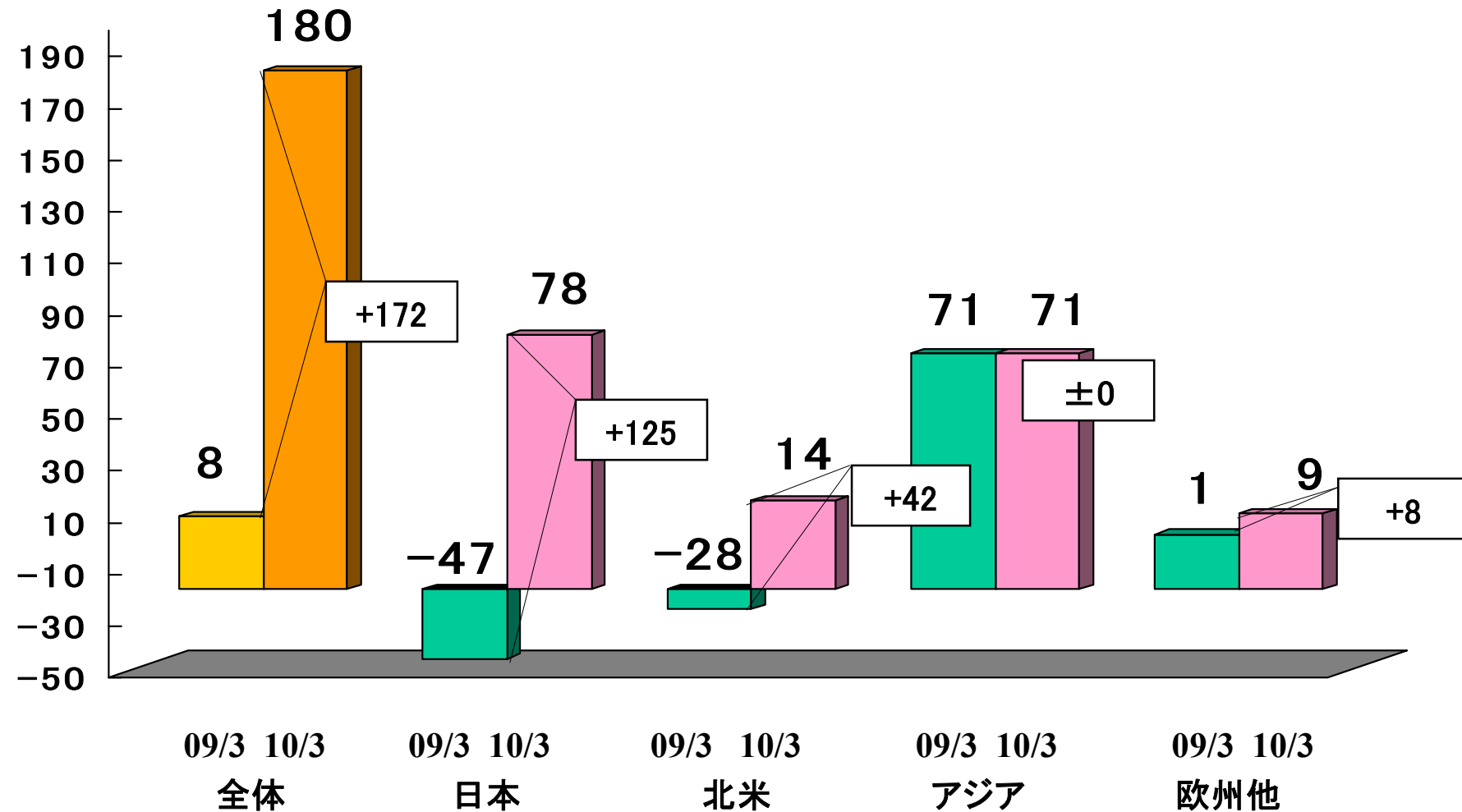


為替レート 10/3期 1US\$=91円 ← 09/3期 101円(10円 円高)

10/3期 1EURO=130円 ← 09/3期 143円(13円 円高)

2010/3期 所在地別営業利益

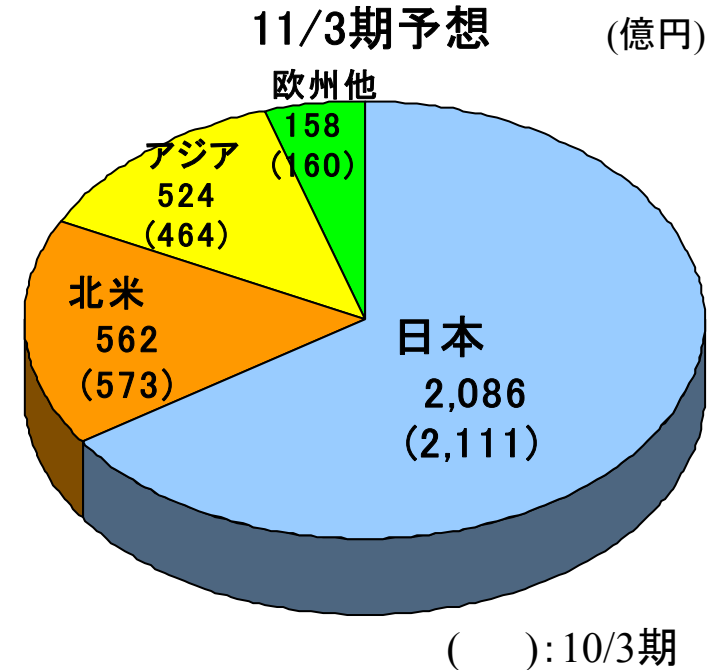
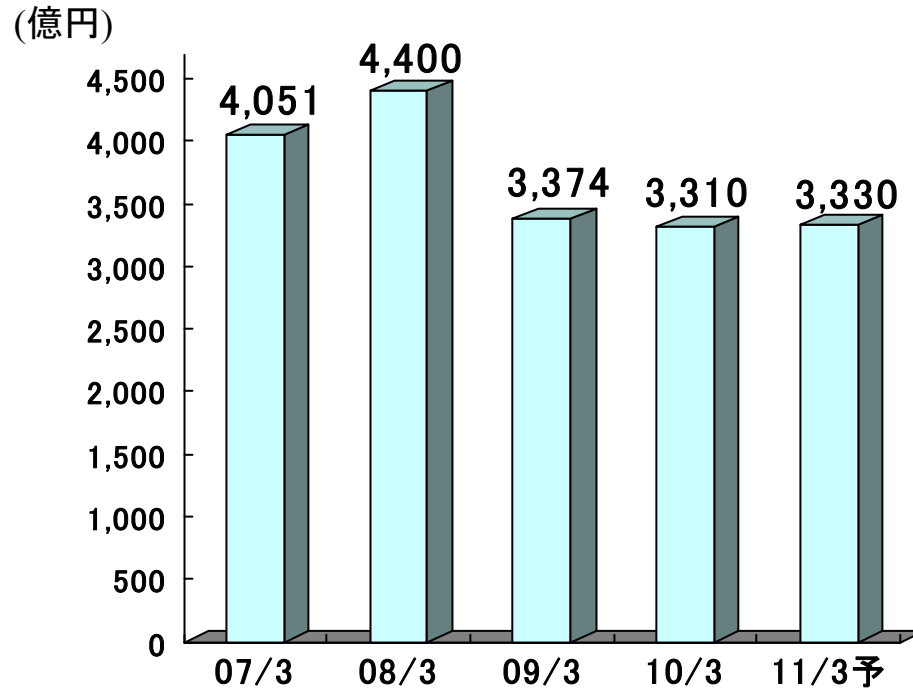
(億円)



2011/3期 連結売上高予想

[連結売上高の推移]

[地域別売上高]



・売上高は、前期と同程度を予想

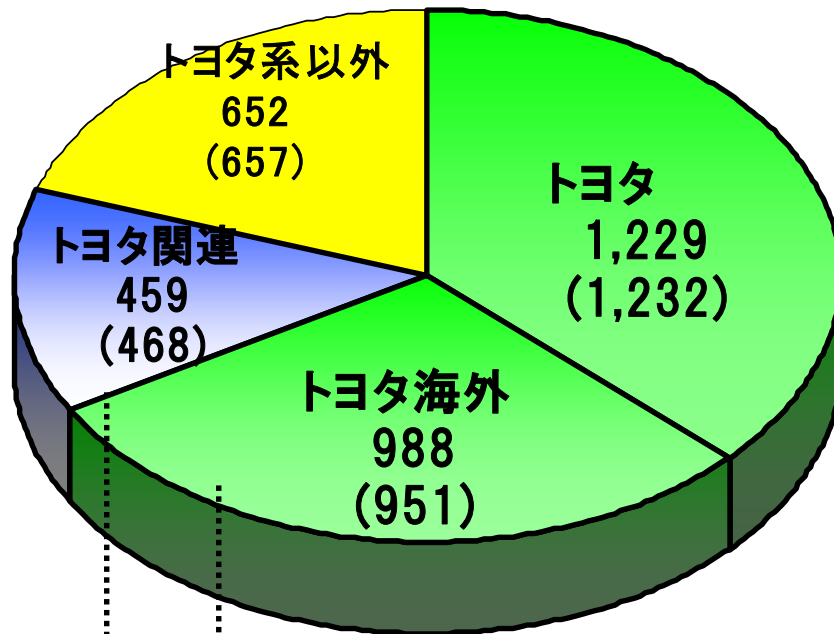
・生産台数(日系カーメーカー)

国内: 10/3期 887万台 → 11/3期予 877万台 (- 10万台)

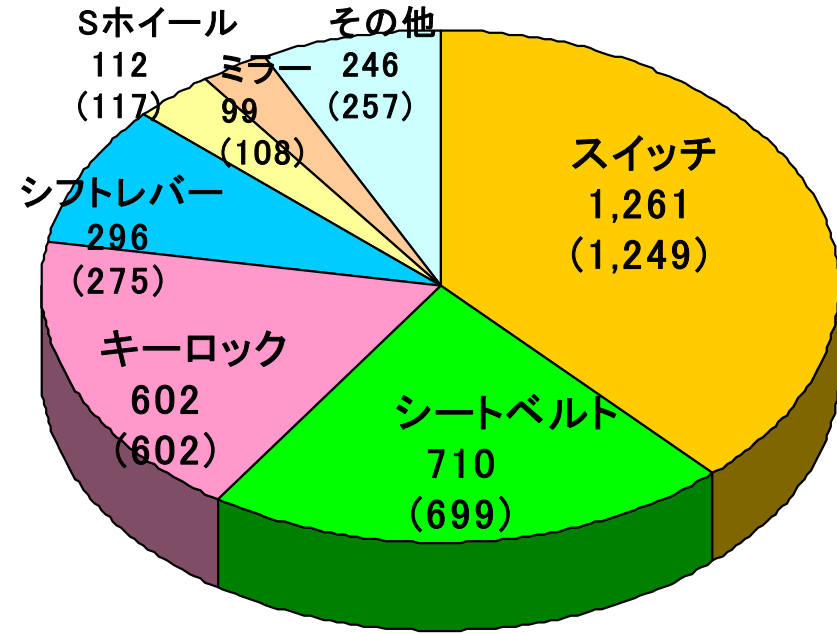
海外: 10/3期 1,152万台 → 11/3期予 1,226万台 (+ 74万台)

2011/3期 客先別・製品別連結売上高予想

〔客先構成〕 (億円)



〔製品別売上高〕 (億円)



():10/3期

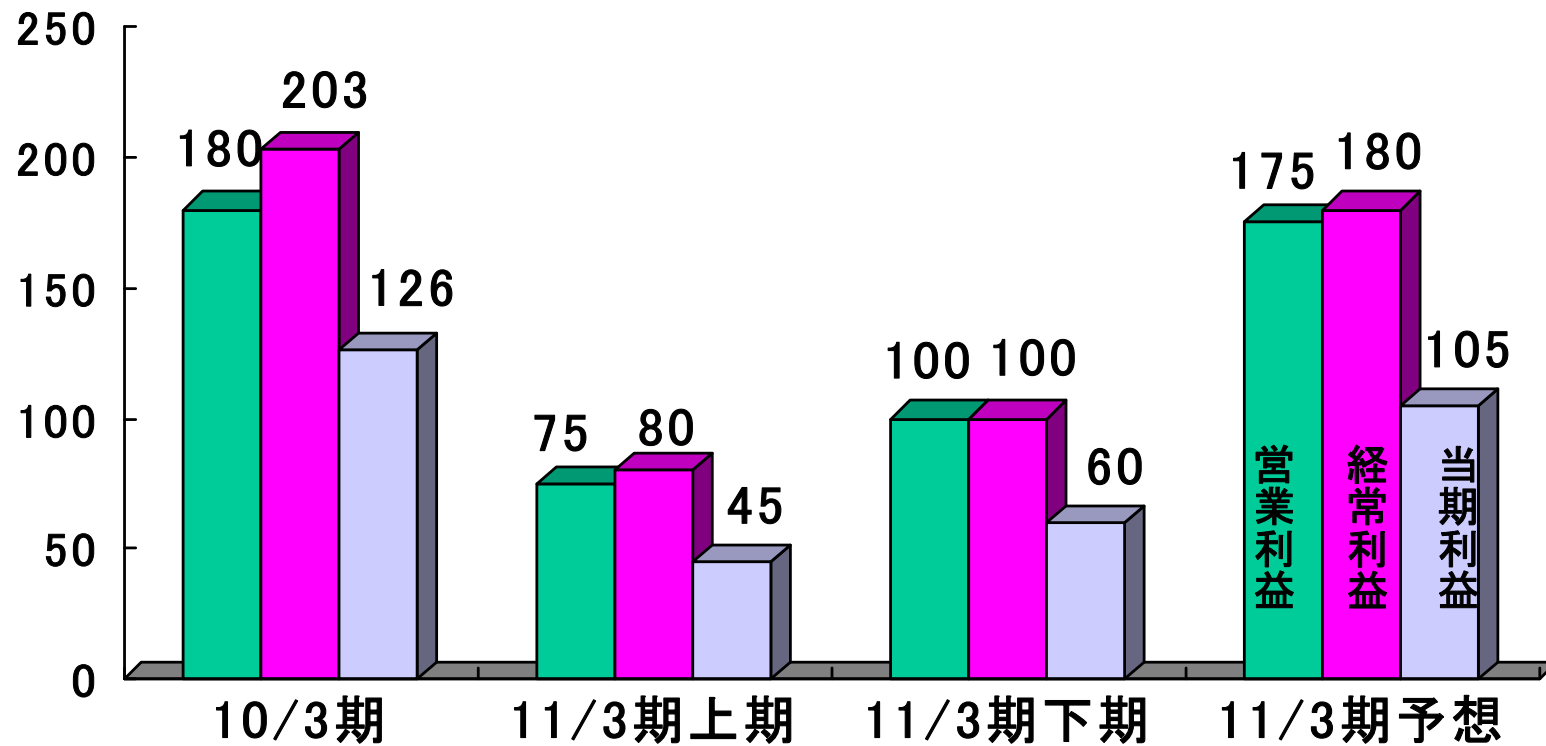
():10/3期

トヨタのみ 66.0%→66.6% +0.6ポイント

トヨタ+トヨタ関連(トヨタG合計) 80.1%→80.4% +0.3ポイント

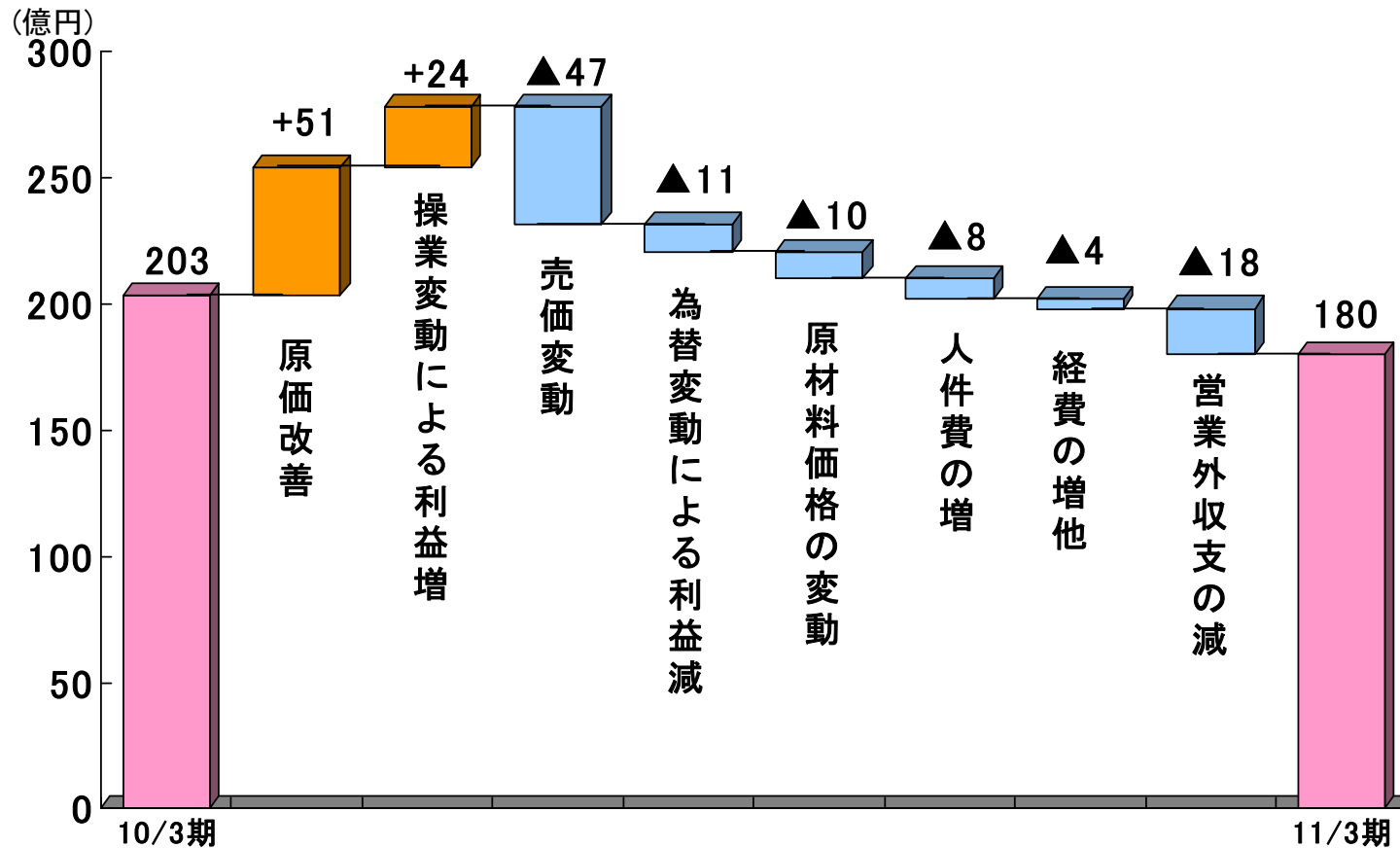
2011/3期 連結利益 予想

(億円)



2011/3期 連結経常利益増減要因

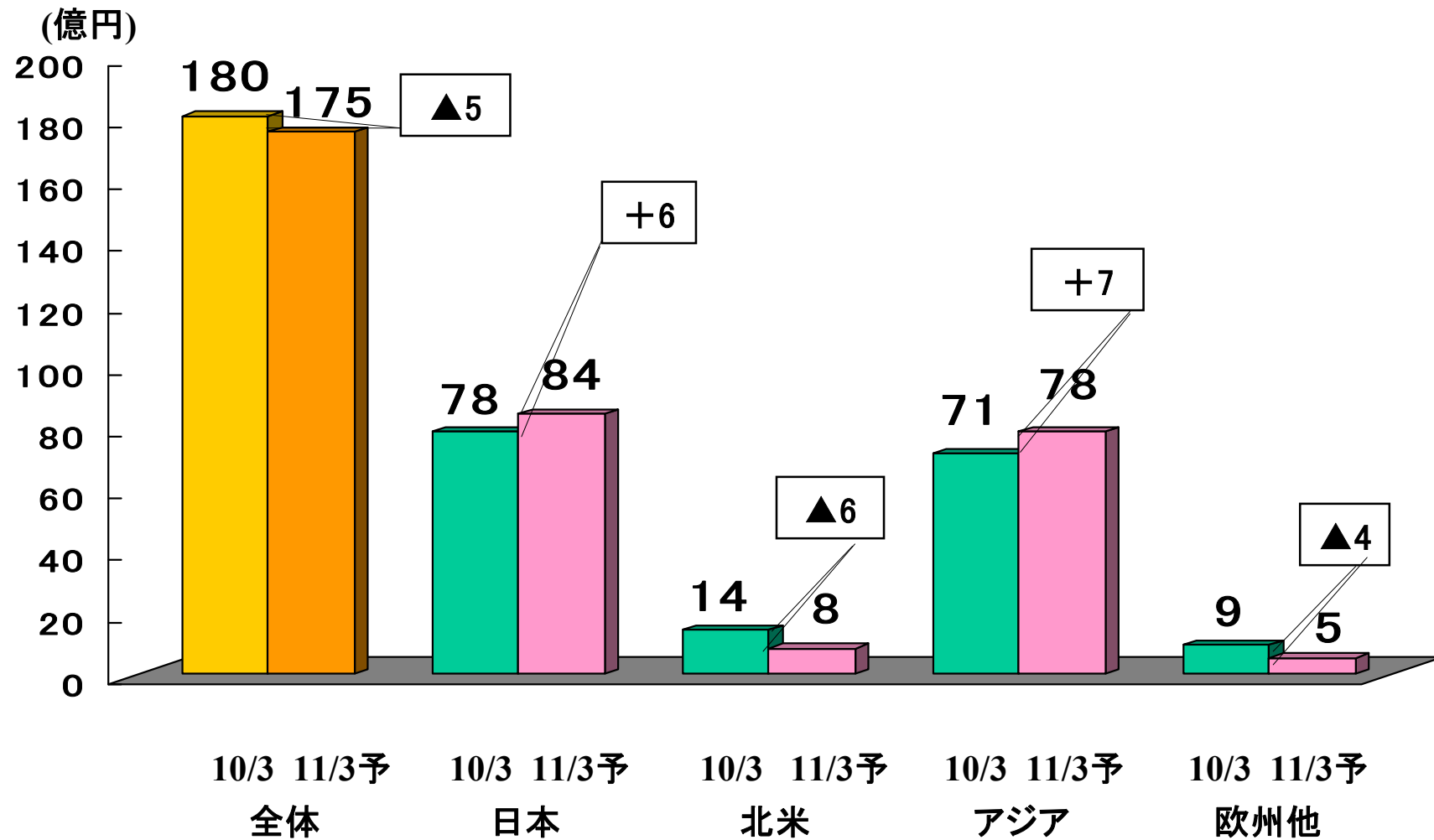
2011年3月期(対2010年3月期): 23億円減益見込み



為替レート 11/3期予想 1US\$=90円 ← 10/3期 91円(1円 円高)

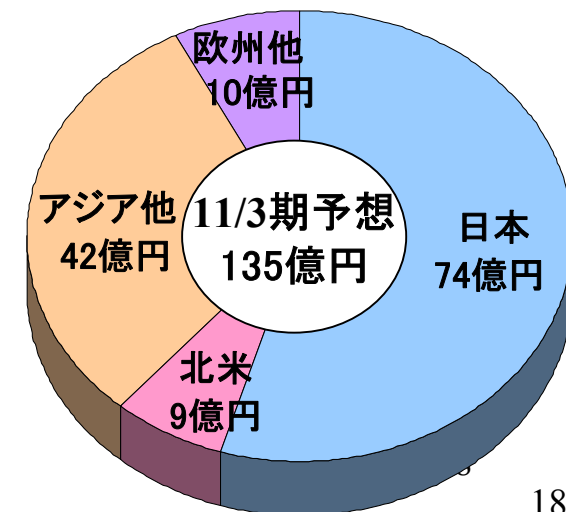
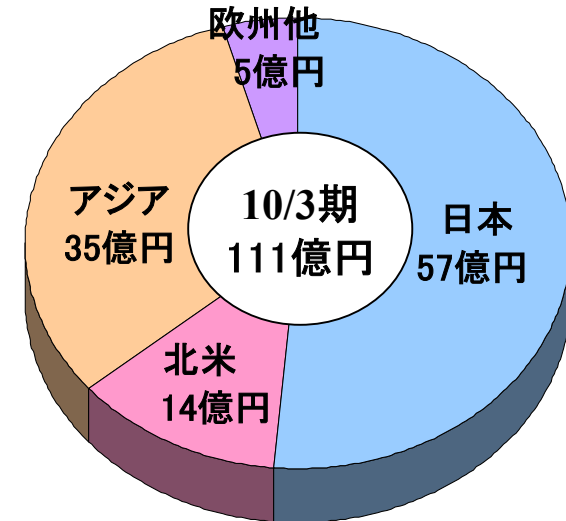
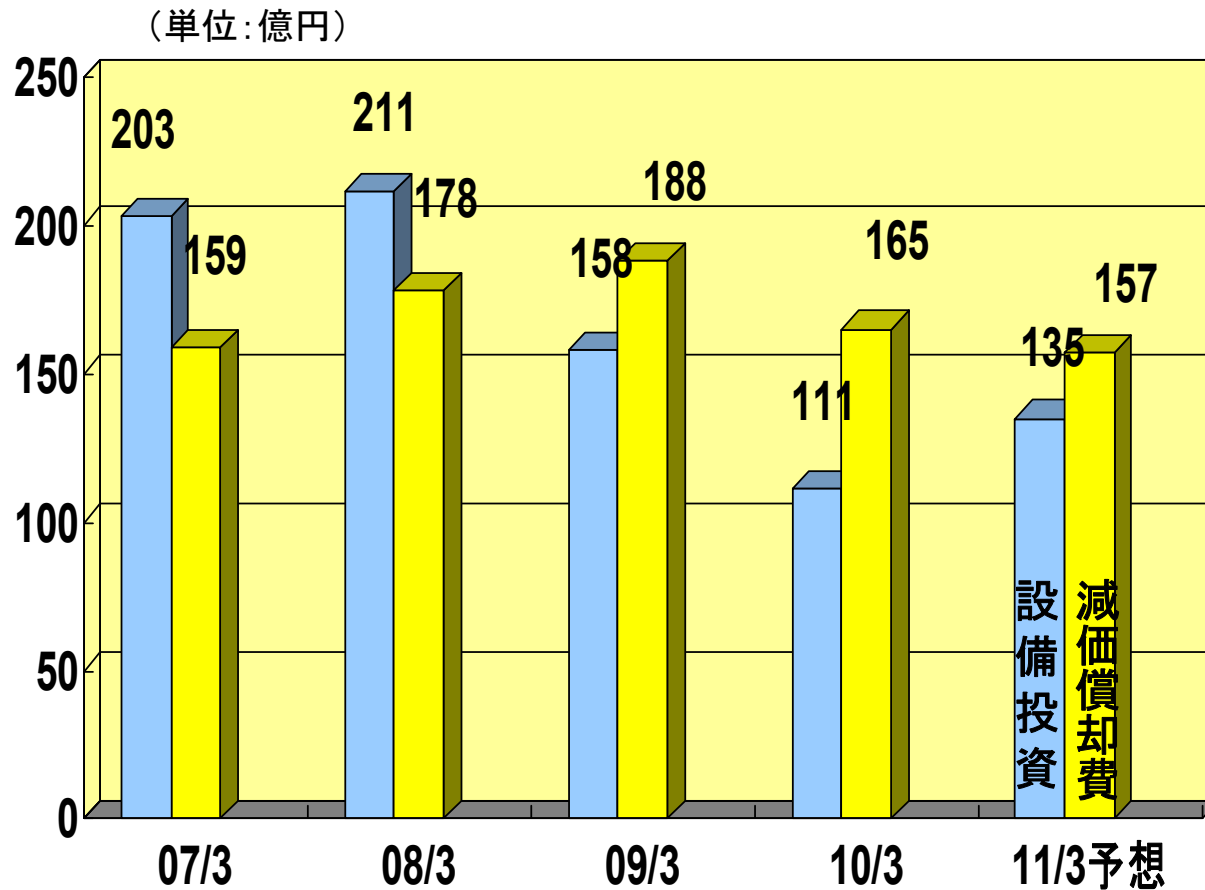
11/3期予想 1EURO=120円 ← 10/3期 130円(10円 円高)

2011/3期 所在地別 連結営業利益予想



連結設備投資・減価償却費 (2010/3期実績、2011/3期予想)

[地域別 設備投資]



当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。